

平成23年度（第10期）事業計画書

（平成23年6月1日から平成24年5月31日まで）

特定非営利活動法人 東上まちづくりフォーラム

1. 事業実施の方針

（1）特定非営利活動に係わる事業

①地域資源の再発見と人材開発の場の提供

当NPO法人にとっての基幹事業と位置づけている「ビジネス助っ人隊」のさらなる発展のために以下の取り組みを行う。

- ・各専門助っ人隊の組織運用体制を強化し、専門助っ人隊相互の連携、プロジェクト活動との連携をとりあい、相乗効果が発揮できるよう取り組む
- ・将来の案件獲得を目指し新規事業を研究し、先行投資としての活動資金を提供する
- ・顧客獲得のための広報宣伝活動、隊員増のための啓蒙活動を充実する
- ・学校をクライアントとして各種の事業を行うことを目的に、平成22年度に発足し準備活動を行った「学校助っ人隊」は本格的に事業を展開する。

また、平成21年度に定款変更を行い、ビジネス助っ人隊の諸活動のうち以下の事業は、「その他の事業」として活動範囲をさらに広げ、一層の質的向上を目指す。

- ・地域物品等の販売（中小企業の埋もれた逸品の販路開拓、地域ブランド品の開発・販路開拓等）
- ・中小企業、非営利活動法人の経営支援
- ・個人を対象とした教育、出版

さらに、埼玉県南西部地域振興センターから委託を受けた「地域資源活用による地域づくり推進事業」は、平成24年度以降も自立して事業継続できる体制を構築する。

また、同じく埼玉県南西部地域振興センターから委託を受けた「参加体験型地域力アップ事業」では、様々な法人、団体との連携を図り、単年度の成功はもとより、コミュニティビジネスとして成り立ち、平成24年度以降も自立して事業継続できるモデルづくりを目指す。

②まちづくり提案とプロジェクト活動

従来と同様、会員からの自主的な提案に基づき、賛同者があれば積極的に新規プロジェクトを立ち上げることとする。現時点で以下のプロジェクトの実施が決定している。

- ・「志木市地域支え合いプロジェクト」は、県から補助金を受け志木市商工会が実施する事業の中、東上まちづくりフォーラムが同会から業務受託を受け活動するもの。さまざまな方法で周知活動を行い、利用者・ボランティアの登録を増やし、利用実績を上げる。
- ・「ハートプロジェクト」は、障がい者及び高齢者にとっても今や生活に欠かせないIT（パソコン、インターネット）利用の支援を行い、障がい者にはホームページ制作を通し就業支援も行う。

③住民交流の場づくり

平成22年7月から設置した、「レクチャールーム」と「交流サロン」を主な拠点として、さらに地域住民との交流の場づくりに注力する。現時点で以下のプロジェクトの実施が決定している。

- ・「にぎわいプロジェクト」は、商店街の活性化を目指して、商工会の協力を得ながら志木市内や南西部地域でコミュニティビジネスの模擬店や産直品販売等のイベントを行い、志木市では地域支え合いプロジェクトを盛り上げる。
- ・「とくとく市民大学」は、平成22年9月に2学部（実務学部、文化学部）とサークル活動で開校した。平成23年度も講座内容を見直し、受講者が集まる広告体制を作る。

④上記事項に関する情報提供事業

当NPO法人の広報宣伝活動はもとより、団塊世代へ向けた地域活動に関する情報を提供し、NPO活動について遍く啓蒙を行う。

⑤その他目的を達成するために必要な事業

必要に応じて実施する。

(2) その他の事業

①地域物品等の販売

平成22年度に続き「地域ブランド商品の開発・販路開拓」事業をさらに拡大し、売上増加とともに利益率のアップを図る。さらに新商品、取り扱い店舗を増やし、事業継続を模索する。

また、他の地域で生産された商品の取り扱いも始め、利益を確保できる運営を行う。

②中小企業、非営利活動法人の経営支援

経営支援を担当できる人材を、質・量ともに高め、また東上まちづくりフォーラムの得意分野を充実させるために各種の学習会を実施する。また、商工会議所、商工会などの地域企業を支援する団体等との連携を強め、関与できる企業、団体を増やしていく。

③個人を対象とした教育、出版

特定非営利活動に係わる事業においても、その他の事業においても、事業を側面から支援し、またそのノウハウを残し広めていくためにも、教育、出版事業は大きな意義がある。

具体的には、とくとく市民大学の講座で延長として、以下のテーマを計画している。

- ・地域の観光や日本の伝統文化を紹介する等のセミナー
- ・一般市民が講師となり趣味、生きがい、地域文化等を扱ったセミナー
- ・地方と連携したコミュニティ・ビジネスの実践とその関連出版事業

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲および予定人数	支出見込み額(千円)
地域資源の再発見と人材開発の場の提供	中高年層(企業退職者等)と地域企業・NPO法人等とのマッチング事業(ビジネス助っ人隊)	通年	埼玉県全域	50人	地元企業やNPO法人(約100社)	1,500
	地域資源活用による地域づくり推進事業	通年	埼玉県南西部	10人	埼玉県南西部の食品業者150社、販売候補先15社	25,983
	参加体験型地域力アップ事業	通年	埼玉県南西部	10人	埼玉県南西部のNPO、企業、学校等	8,378

まちづくり提案とプロジェクト活動	志木市地域支え合いプロジェクト	通年	志木市	15人	対象者 150名、ボランティア 50名	2,237
	ハートプロジェクト（障がい者・高齢者 IT 支援）	通年	埼玉県全域（出張研修可能）	10人	障がい者・高齢者 100人、その支援団体（20団体）	200
住民交流の場づくり	にぎわいプロジェクト	通年	埼玉県南西部	10人	埼玉県南西部、特に志木市の商店街との連携	800
	とくとく市民大学	通年	埼玉県全域（とくに東武東上線沿線居住者）	20人	埼玉県民、とくに東武東上線沿線居住者層 1万人程度	200
	交流サロンスペースの運営（二水会、東上線 NPO ネット等を含む）	通年	埼玉県全域（とくに東武東上線沿線居住者）	30人	埼玉県民、とくに東武東上線沿線居住者層 100万人程度	0
上記事項に関する情報提供事業	ホームページ、展示会、活動案内チラシ	通年	東上まちづくりフォーラム事務局	3人	-	200
その他の目的を達成するために必要な事業	必要に応じて実施	通年	東上まちづくりフォーラム事務局	-	-	0

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込み額（千円）
地域物品等の販売	地域ブランド商品の販売	通年	埼玉県南西部の商品を首都圏近郊へ販売	10人	4,000
中小企業、非営利活動法人の経営支援	コンサル、営業支援	通年	埼玉県全域	20人	2,000
個人を対象とした教育、出版	市民事業大学（趣味・生きがいセミナー）	通年	東上まちづくりフォーラムセミナールーム、その他	5人	400
	コミュニティ・ビジネス関連出版事業（地方との連携など）	通年	埼玉県全域	5人	400